

食物アレルギー

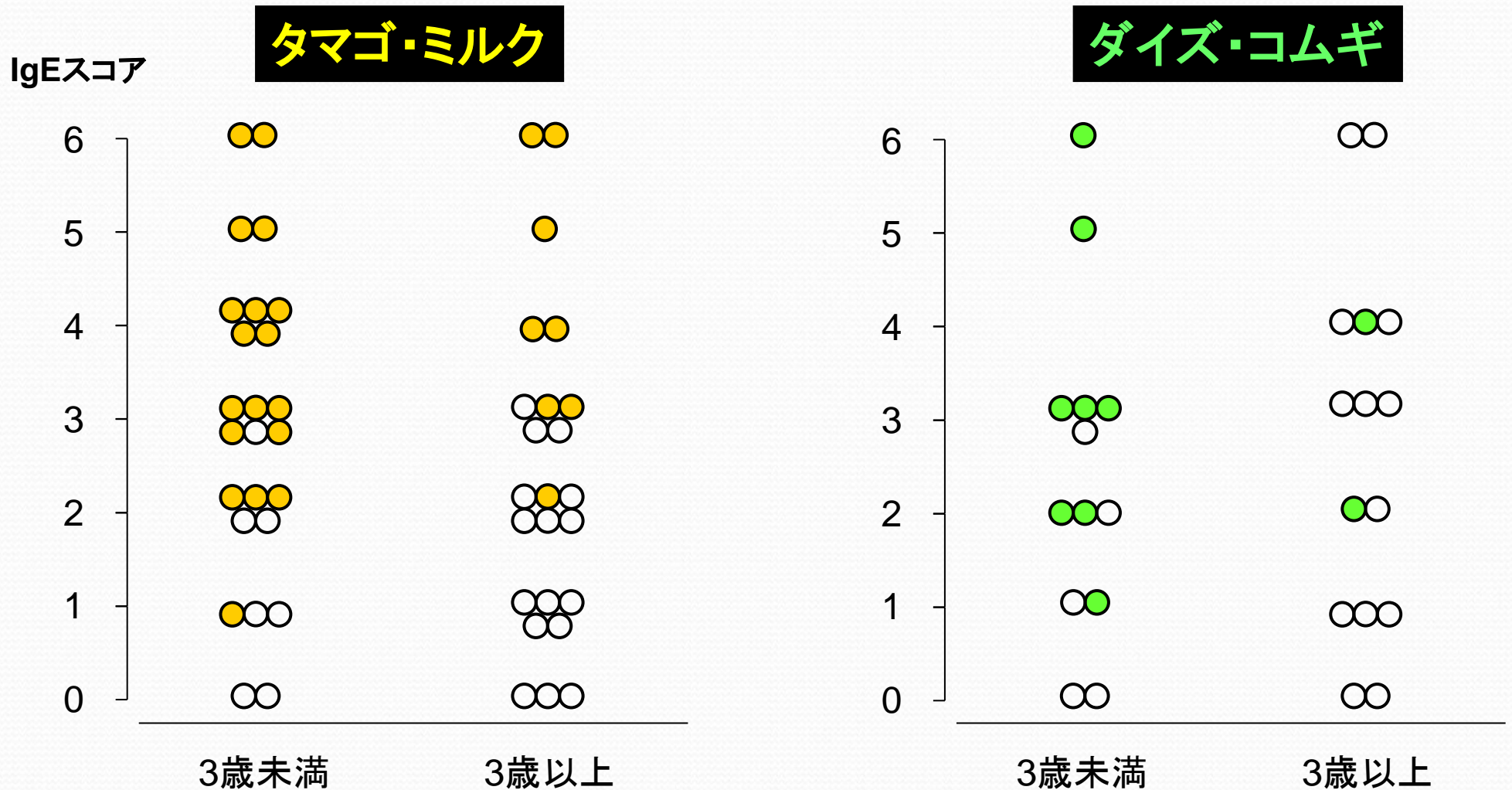
2. 診断

食物アレルギー 診断方法

- 特異IgE抗体
- 皮膚テスト
- 負荷(食べる)テスト

食物アレルギーの診断

血液検査が絶対ではない



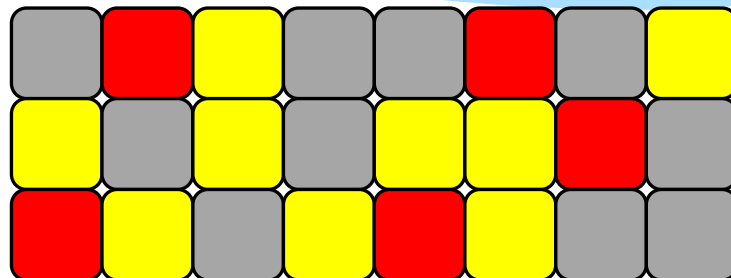
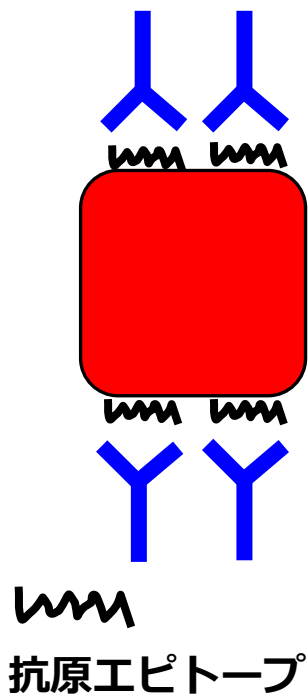
最近は「血液検査」のレベルも

向上してきました

アレルゲンコンポーネント

アレルゲンコンポーネントとは？

粗抗原



- IgEが反応する抗原（コンポーネント）
- IgEが反応しない抗原構造
- 他の様々なアレルゲンと共通する抗原構造

精製抗原（コンポーネント）

コンポーネント？

エピソード？

ちよつとややこしい...

要は…診断精度の高い抗原構造

IgE抗体に認識されやすく診断価値が高い

代表的な食物アレルギーコンポーネント

たまご

オボムコイド

牛乳

カゼイン

α ラクトアルブミン

β ラクトグロブリン

小麦

ω -5 グリアジン

ピーナッツ

Ara h 2

Peanut Ara h 2

0.10	0.10
0.10	0.10
0.71	0.10
1.10	0.10
3.34	0.10
9.38	0.10
28.40	0.10
44.40	0.24
16.50	0.30
1.83	0.31
0.69	0.52
0.51	0.64
5.46	0.94

Peanut Ara h 2

1.92	1.18
0.79	1.26
1.75	1.77
2.03	2.05
2.63	2.48
6.54	3.44
6.18	4.55
24.2	15.50
99.9	79.40
88.2	86.10
99.9	98.80

IU/mL

赤字：陽性反応者

食べてみないと分からない！

当科の食物負荷テスト

◎食物毎に定められた量を含む負荷試験食を用意し、

1/16 → 1/16 → 1/8 → 1/4 → 1/2

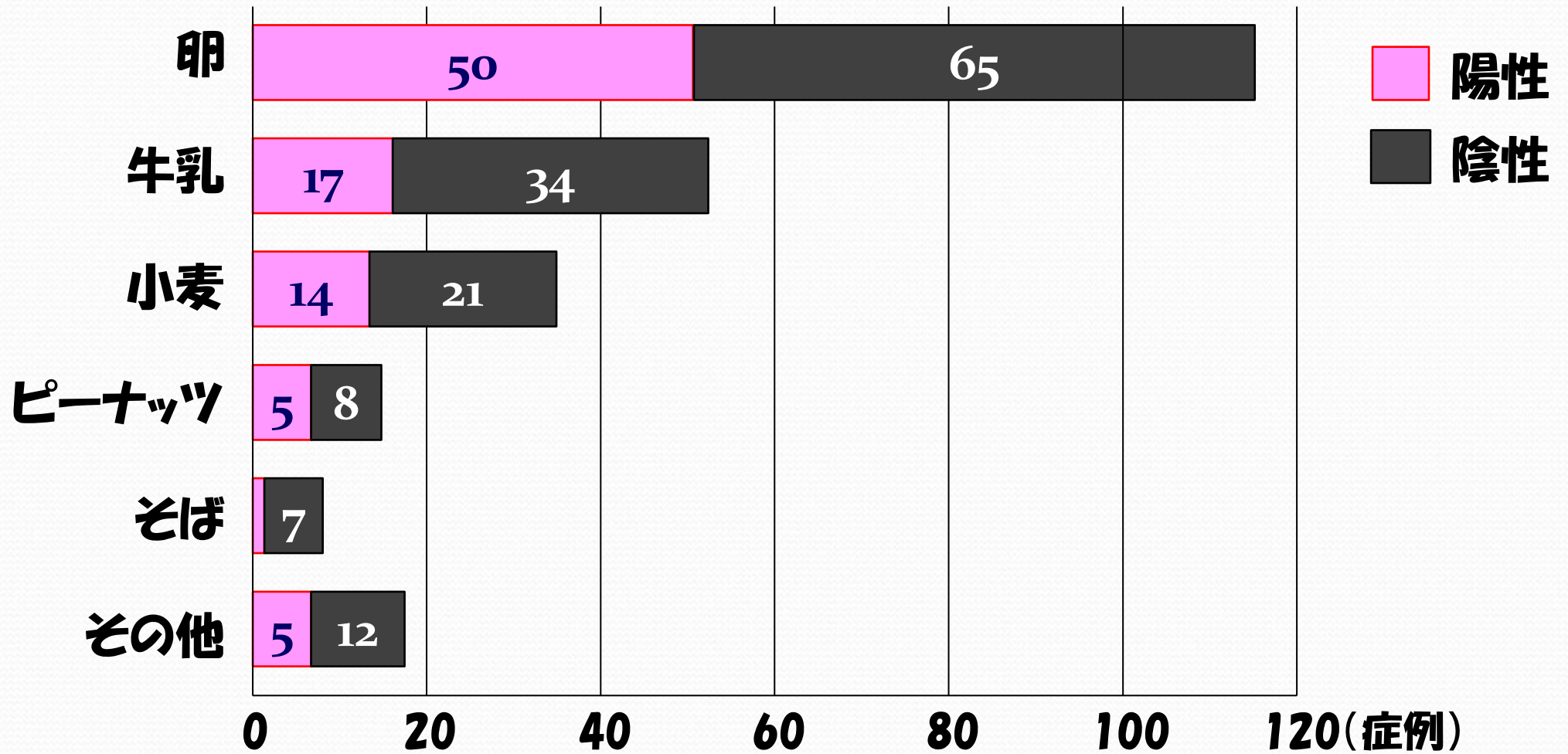
と段階的に摂取する。

◎卵、牛乳、エビ、ピーナッツではブラインド食
負荷が可能である。

◎摂取間隔は15分とし、各種症状をモニターしながら行う。

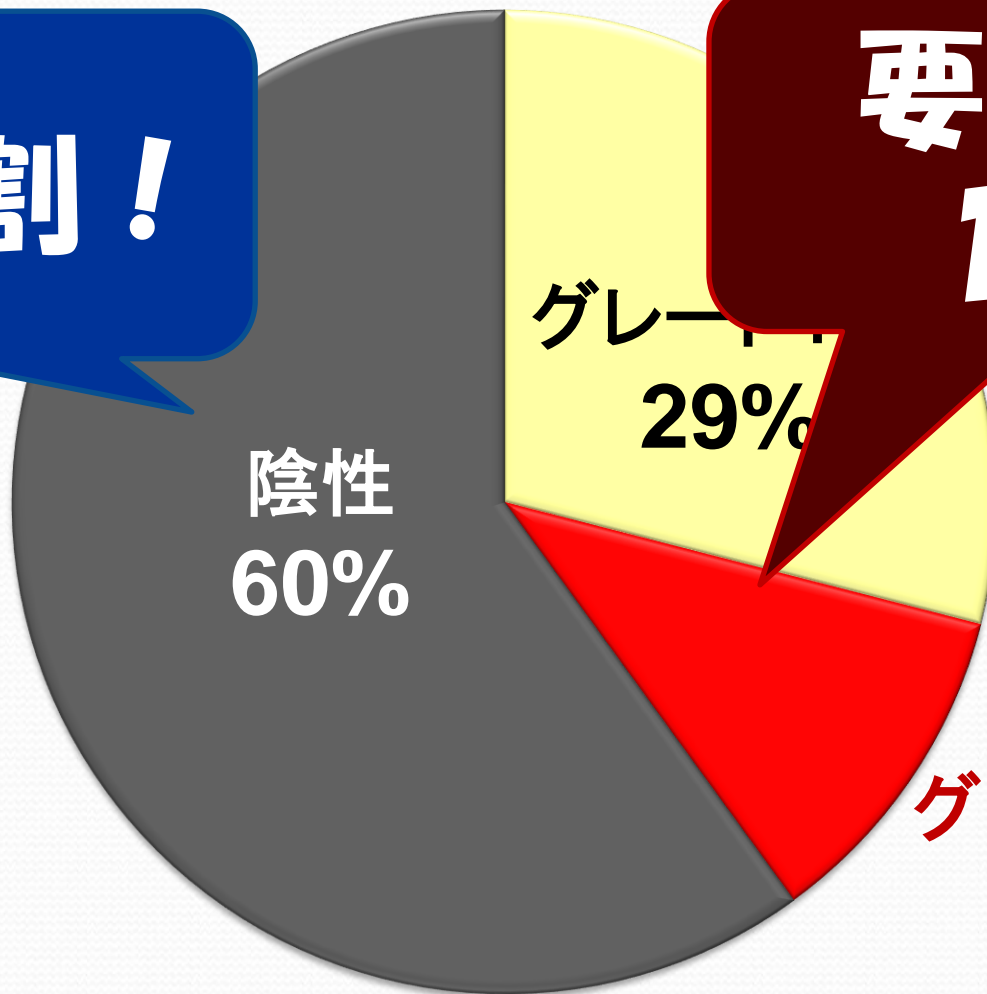


負荷食別の結果



誘発症状の強さ

陰性が6割！



要注意が1割！

グレード3・4
11%